

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ整備事業	日田市	4,529,779	4,280,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ホースタワー巻上機改修工事	日田市	3,812,400	3,627,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ整備事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日田市						
交付金事業実施場所		日田市大山町ほか2件						
交付金事業の概要		<p>小型動力ポンプ3台分の整備費用。日田市は、第6次日田市総合計画に基づき、住む安心を高めるために、消防、救急資機材及び施設の整備に努めています。消防自動車が到着するまでの初期消火や、消防自動車が進入できない路地・山間地において消火活動を行うために、小型動力ポンプを山間部を中心に市内各地に約100台配備しており、本年度は、電源立地地域対策交付金を活用し、3台の小型動力ポンプを更新することで、消防設備の充実に努めています。</p>						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第6次日田市総合計画（平成29年度～平成39年度） 第2章 福祉 住む安心を高める ～いつまでも暮らしたいひた～ 2-(6)防災・消防・救急体制の強化 ④消防、救急救助体制の連携と消防設備の整備 ・火災や事故などへの迅速な対応ができるよう、関係機関との協力体制や消防、救急体制の整備と消防団員の加入促進に努めます。</p> <p>目標： 消防団員数 1,039人（平成31年度）</p>						
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		平成39年度			
事業期間の設定理由		第6次日田市総合計画						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成32年度		
		消防団員数 1,039人	消防団員数 1,039人	成果実績	人			
				目標値	人	1,039		
				達成度	%	0.0%		
		評価年度の設定理由						
		第6次日田市総合計画における中間目標値の設定年度が平成31年度であり、年度末時点での数値を把握しているため、その翌年度早期に評価を実施します。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
計画的に可搬ポンプを更新することで、故障等を予防することができ、消防設備の充実が図られました。市内各地に配備されている可搬ポンプ約100台については、耐用年数や消防団の配置状況等を考慮して更新計画を見直していく必要があります。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成30年度	年度	年度	
		小型動力ポンプ更新台数 3台		活動実績	台	3		
				活動見込	台	3		
				達成度		100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!
交付金事業の総事業費等		平成30年度	年度	年度	備考			
総事業費		4,529,779						
交付金充当額		4,280,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		4,280,000						
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
物品購入		指名入札		新日本消防設備株式会社		4,529,779		
交付金事業の担当課室		総務部防災・危機管理課						
交付金事業の評価課室		企画振興部地方創生推進課						

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防ホースタワー巻上機改修工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日田市						
交付金事業実施場所		日田市田島町ほか4件						
交付金事業の概要		コミュニティ消防センターや消防詰所へ設置しているホースタワーの巻上機を電動化するための改修工事費。日田市は、第6次日田市総合計画に基づき、住む安心を高めるために、消防、救急資機材及び施設の整備に努めています。本年度は、電源立地地域対策交付金を活用し、5か所のホースタワーの巻上機を手動から電動へと改修することで、消防団員の負担を軽減することにより、消防体制の強化を図ります。						
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第6次日田市総合計画（平成29年度～平成39年度） 第2章 福祉 住む安心を高める ～いつまでも暮らしたいひた～ 2-(6)防災・消防・救急体制の強化 ④消防、救急救助体制の連携と消防設備の整備 ・火災や事故などへの迅速な対応ができるよう、関係機関との協力体制や消防、救急体制の整備と消防団員の加入促進に努めます。 目標： 消防団員数 1,039人（平成31年度）						
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		平成39年度			
事業期間の設定理由		第6次日田市総合計画						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成32年度		
		消防団員数 1,039人	消防団員数 1,039人	成果実績	人			
				目標値	人	1,039		
				達成度	%	0.0%		
		評価年度の設定理由						
		第6次日田市総合計画における中間目標値の設定年度が平成31年度であり、年度末時点での数値を把握しているため、その翌年度早期に評価を実施します。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
ホースタワーの巻上機を電動化することで、消防団員の負担を軽減することができました。市内各地に配備されているホースタワーについて、消防団の出動実績等を考慮し、計画的に電動巻上機への改修をしていく必要があります。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成30年度	年度	年度	
		消防ホースタワー巻上機改修工事数箇所		活動実績	箇所	5		
				活動見込	箇所	5		
				達成度		100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!
交付金事業の総事業費等		平成30年度	年度	年度	備考			
総事業費		3,812,400						
交付金充当額		3,627,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		3,627,000						
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
設備改修		指名競争入札		Nomura電工		3,812,400		
交付金事業の担当課室		総務部防災・危機管理課						
交付金事業の評価課室		企画振興部地方創生推進課						